

## 活動事例

総合メディア基盤センターでは各部門が協力しつつ、学内の情報サービスの整備に努めています。紙面の都合上、昨年度の活動と今年度の活動方針の全てを書くことはできませんが、各部門から2, 3の事例を紹介します。

### 情報教育部門

情報教育部門は、e-Learningの学内普及に向けた取り組みが大きな活動の1つです。昨年度は、現代GPでの教材作成と学内でのe-Learning教育の普及について努めてきました。また、石川県と協力してe-Learning研修会を企画し、県内はもとより北陸地区でのe-Learning教育活動の協力を考えています。4月からはPC必携化と「情報処理基礎」により、新しい情報教育が開始されます。

### 学術情報部門

学術情報部門は、「学術・実験データベースの構築と支援」、「高度なデータベースシステムの研究・開発」「データベース技術に関する全学的な啓蒙活動」が活動の柱です。昨年度は、啓蒙活動として2回のデータベースフォーラムを開催しました。また、今年度は知財本部と連携をとり知的財産ファイリングシステムの構築や情報教育部門との連携によりIT教育用データベースシステムの構築を行う予定です。

### 情報基盤部門

情報基盤部門は、「安全・安心のネットワーク構築・維持」が活動の柱です。これまでに情報セキュリティポリシーの作成、ネットワークセキュリティの強化、多様なネットワーク経路の構築等を行ってきました。ファイル暗号化ソフト SecureBOXの提供を開始したことや、ATMネットワークの更新と学外者用無線ネットワークの整備がこれらにあたります。今年度は、日常的なSPAMメールの除去やウイルス削除、自動ファイル交換等の端末調査に加え、学内の情報基盤のリプレースの計画と実施を予定しています。

4月からは新たにネットワークセキュリティの専門家の大野教授が赴任してきました。新たなネットワークセキュリティ対策に取り組みます。



金沢大学 総合メディア基盤センター  
Information Media Center of Kanazawa University

〒920-1192 石川県金沢市角間町  
Tel: 076-234-6910 Fax: 076-234-6918  
e-mail: jimu@imc.kanazawa-u.ac.jp  
URL: <http://www.gipc.kanazawa-u.ac.jp>

# info. Core PRESS

No. 03

2006

4

April

#### CONTENTS :

総合メディア基盤センター活動事例

■ 部門報告 ■

情報教育部門

新しい情報教育と e-Learning の推進

学術情報部門

連載 (第2回) Excel からデータベースへ

情報基盤部門

新方式 VPN システム FirePass 導入のお知らせ

金沢大学総合メディア基盤センター  
情報誌

# 情報教育部門

## ■ 新しい情報教育と e-Learning の推進

今年度から新しい情報科目の「情報処理基礎」が始まります。これは今年度の新入生から新課程で情報を学習してきた学生が入学することを受け、コンピュータリテラシーだけではなく、情報倫理とネットワークセキュリティや図書館検索の方法など、幅広く情報の基礎を学ぼうとする科目です。この情報処理基礎のうち始めの4回が情報倫理とネットワークセキュリティについての学習を行います。

この4回の部分では、e-Learning を全面的に取り入れます。学生は授業時間だけでなく、e-Learning により何度でもどこからでも復習することができ、**学習管理システム (LMS)** を通した試験に合格することでインターネットを自由に使えるようになります。また、簡易ポータル機能が付いた新バージョンの LMS のメッセージ機能を用いることで、

個々の学生の個人情報を守りながら情報を伝えることが容易になります。このように新入生全体に対する e-Learning の実施は、情報教育部門が他の部門と協力して取り組んできた e-Learning の学内普及の取り組みの1つの成果です。

e-Learning の教材開発の面では、もっと多くの先生方の参加を期待しています。そのため昨年度後半に導入した重点型予算配分を今年度は大幅に増やします。教材を作成ささえていただければ、必要な予算をかなり自由に使用できるシステムです。ぜひ積極的な教材作成への参加をお願いいたします。情報教育部門では、活動の大きな柱の一つとして、皆様のご協力のもとに e-Learning 教材の作成と e-Learning の普及を今後も力一杯進めたいと考えています。皆様方のご協力をぜひともお願いいたします。

### LMSとポータルサイトの関係

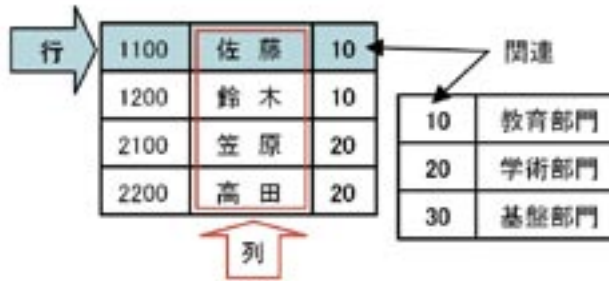


# 学術情報部門

## 連載 (第2回) Excel からデータベースへ Part 1 データベースってなんだろ

### リレーショナルデータベース

データベース (以下 DB) には、データの構成や処理方法によっていくつか種類がありますが、最も一般的なものがリレーショナル DB (以下 RDB) です。Access、DB2、Oracle、PostgreSQL などが有名です。RDB ではデータを行と列で構成される表形式で表し、この表に様々な操作を行うことで、データの検索・参照を実現します。複数の表を関連付けすることで、複雑なデータ利用も可能です。



### Excel との違い

Excel などの表計算ソフトは、データの集計やグラフ化が得意ですが、データの矛盾の発生 (同内容の重複等)、業務の定型化が困難 (作り手により、同じ内容の違う表ができる)、大量データの取扱いが苦手、などの問題があります。一方、RDB は設計などの事前手続きが必要ですが、大量データの高速度処理、データの整合性の保証、複雑な構造のデータの取扱い、業務の定型化、多人数での共同利用などに優れます。

●次回は、「データベースシステム」について解説します。

### 第5回 金沢大学データベースフォーラム (2006. 01. 30)

今回は大学評価・運営に関わる学内情報の収集と活用をテーマに、京都大学・喜多一教授と橋本哲哉理事に御講演をお願いし、学外の方を含む43名に御出席いただきました。

[http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\\_koho/e-aca/e-aca.html](http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/e-aca/e-aca.html)

# 情報基盤部門

## ■ 新方式 VPN システム FirePass 導入のお知らせ

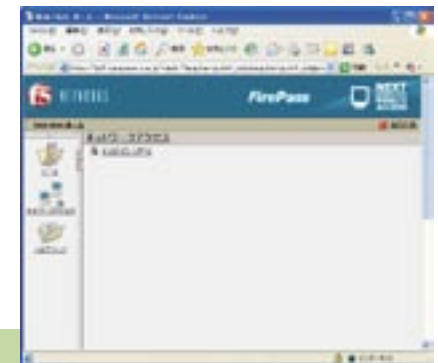
学外からの学内ネットワークへのアクセスには、制限が掛かっており、学内からしか参照できない Web サイトや、学内のみで利用できるネットサービス等が多数存在します。

これらを学外から利用できるようにする手段として、当センターでは **VPN (Virtual Private Network) 接続サービス** を提供してきましたが、このサービスは利用に必要となるソフトウェアの対応 OS が限られていたり、他のソフトウェアの一部と相性が悪かったりと、いささか使い勝手が悪い側面があることは否めませんでした。

そこで、当センターでは、より使い勝手に優れた VPN 接続手段として、**FirePass システム** を導入いたしました。FirePass は、コンピュータへのクライアントソフトの事前インストールが不要で、全ての操作を Web ブラウザ上で行うことが可能です。

使用するユーザアカウントは従来の VPN 接続と同じものが使えますので、従来のものに不便を感じていた方は、是非お試しください。詳しい使用方法については、以下の URL をご参照ください。

なお、通信速度に関しては、従来の VPN 接続の方に軍配が上がるようです。こちらについても引き続きご利用になれますので、好みに応じてお使い分け下さい。



詳しくは >>>

FirePass の利用方法 (総合メディア基盤センター)

<http://www.gipc.kanazawa-u.ac.jp/kains/firepass/index.html>